

平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		担当	部課コード	031200	TEL	2998-9158		
事業コード	畜産協会補助金	市民経済部 農政課						
031220								
補助開始年度		昭和	62	年度	→	終了予定年度	平成	年度
		グループ	振興					

②事業の内容	根拠法令	所沢市農業振興総合対策要綱							
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	政策	第5章にぎわいと活力に満ちた魅力あるまち	施策	1節 農業	中柱	2 経営基盤の強化	小柱	(3) 農業団体との連携・支援
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード								
補助開始の背景	新鮮、健康、安全、安心に対する消費者の関心が高まり、所沢の畜産物の安定的な生産と供給を維持することが必要となった。このため、協会の健全な発展と振興を図り、併せて会員相互の連携や強調が求められた。								
補助の目的	所沢市内の畜産業の健全な発展と振興を図り、併せて会員相互の連携を図る。							団体への加盟数	
団体における実施事業の概要	共進会、品評会の開催、農業祭への参加。食の安全、安心の概念の普及、地産地消事業の推進。							単位	

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		243	243	230
	補助額決算 (見込み含む)		243	243	
	臨時職員賃金		人	人	
	正規職員人件費		0.08 人	0.08 人	
	事業費合計		979	995	
	市民一人当たり(単位:円)		2.9	2.9	

④指	団体活動実績	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
		豚枝肉共進会	出品点数	点	34	36	36	
	鶏卵品評会・生乳品質共励会	出品点数	点	32	4	4		
	成果分析	会員数	会員数の増減	人	目標値	31	30	
				%	実績	30	29	
				%	達成率	96.8	96.7	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 達成度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input type="checkbox"/> 自主性は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input checked="" type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
		今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
	目標設定	H 20	目標項目	達成水準	時期		
	H21予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了	
	上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)	鶏卵の学校給食への利用や、料理講習会、イベントへの参加などを通じて、市民との交流を進めて市が進める地産地消事業への協力しており、今後も他農業団体との連携などを通じて、本市の農業振興に寄与して行くものであり、予算についても継続していく。					
	評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	農政課長 越阪部孝夫			

⑥二次評価	次年度用評価	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標							<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト							<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価日									

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	基本目標				
	主要課題				
施策の方向					